

### 3 洪水対策

- 
- (1) 「足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ」の認知
  - (2) 河川はん濫時の避難場所
  - (3) 河川はん濫時の避難場所を決めていない理由
-



### 3 洪水対策

#### (1)「足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ」の認知

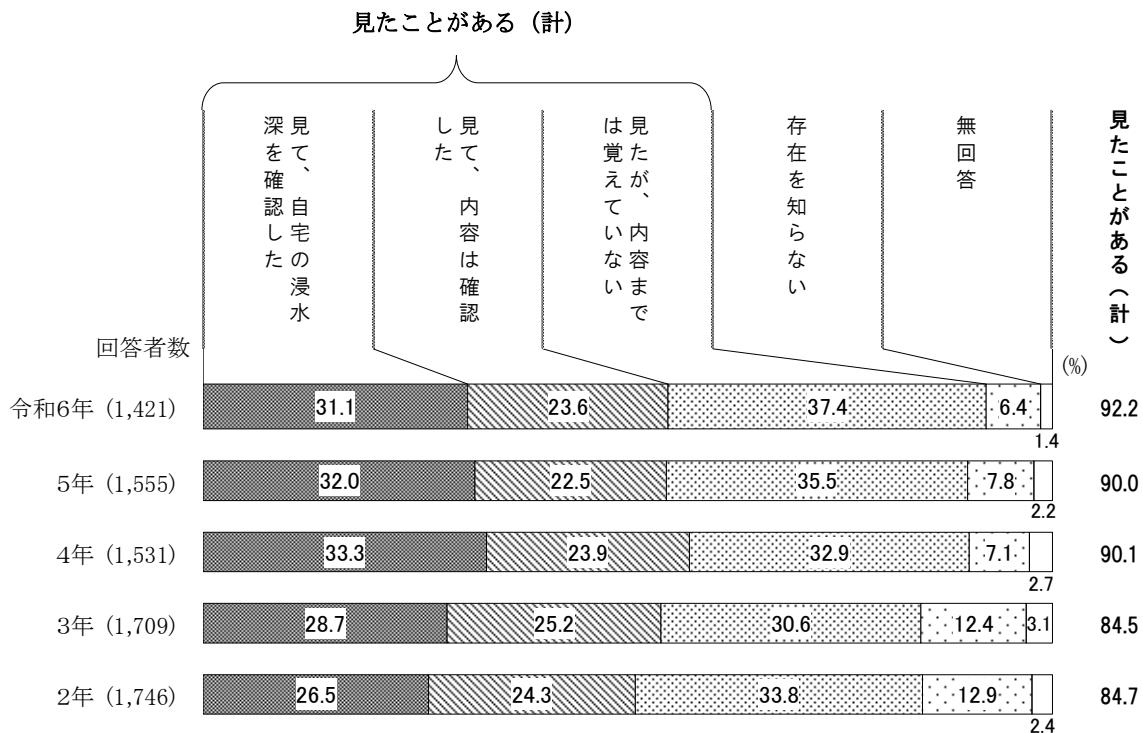
問7 あなたは、足立区が発行（区のホームページにも掲載）している「足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ」を見たことがありますか（○は1つだけ）。

■【見たことがある】は9割超で前回調査から微増

#### ア 単純集計・経年比較／「足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ」の認知

(ア)『足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ』について、「見たが、内容までは覚えていない」が37.4%で最も高く、次いで「見て、自宅の浸水深を確認した」(31.1%)、「見て、内容は確認した」(23.6%)となり、これらを合わせた【見たことがある】は9割超を占めている。  
(イ) 前回調査と比較すると、特に大きな違いはみられない。

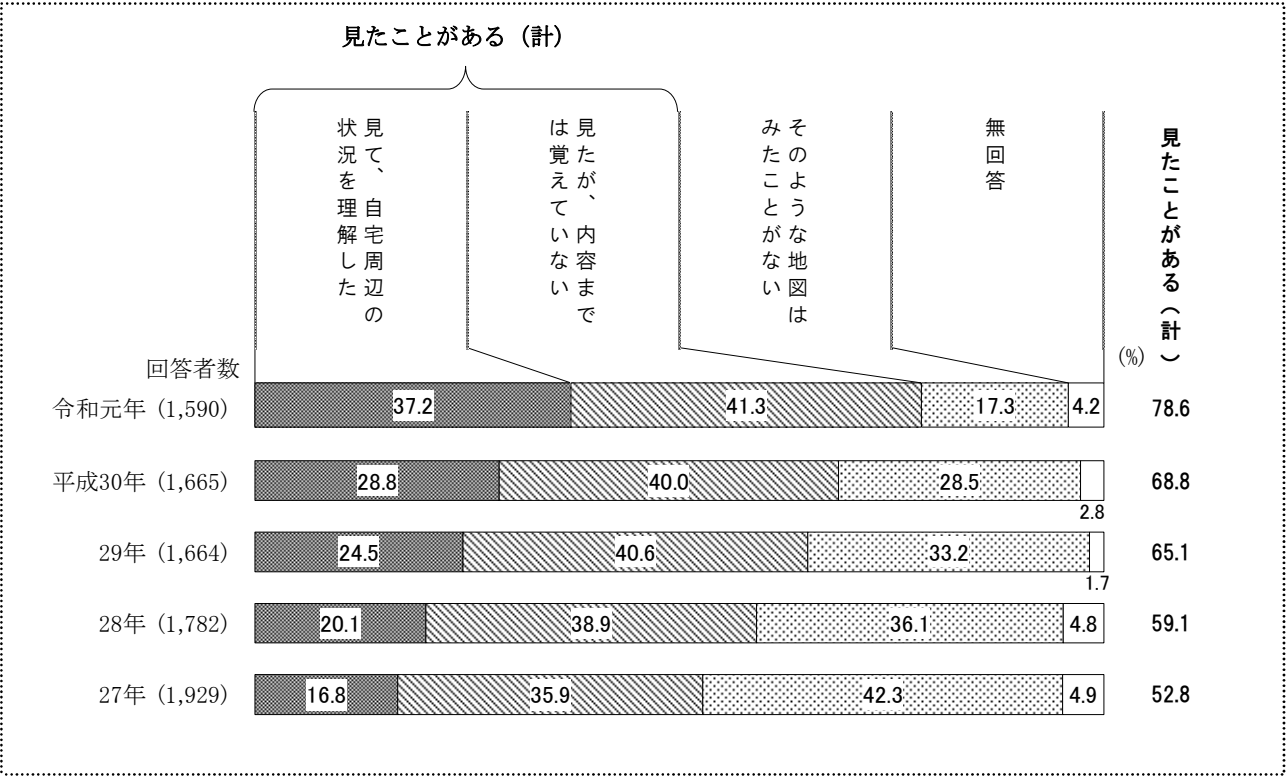
図3-1-1 経年比較／「足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ」の認知



※ 令和3年度までの『足立区洪水ハザードマップ』は、令和4年度から、『足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ』に名称が変更となった。

※ 「存在を知らない」は令和4年度までは「そのような地図はみたことがない」。

参考／「足立区洪水ハザードマップ」の認知（令和元年度までの選択肢）



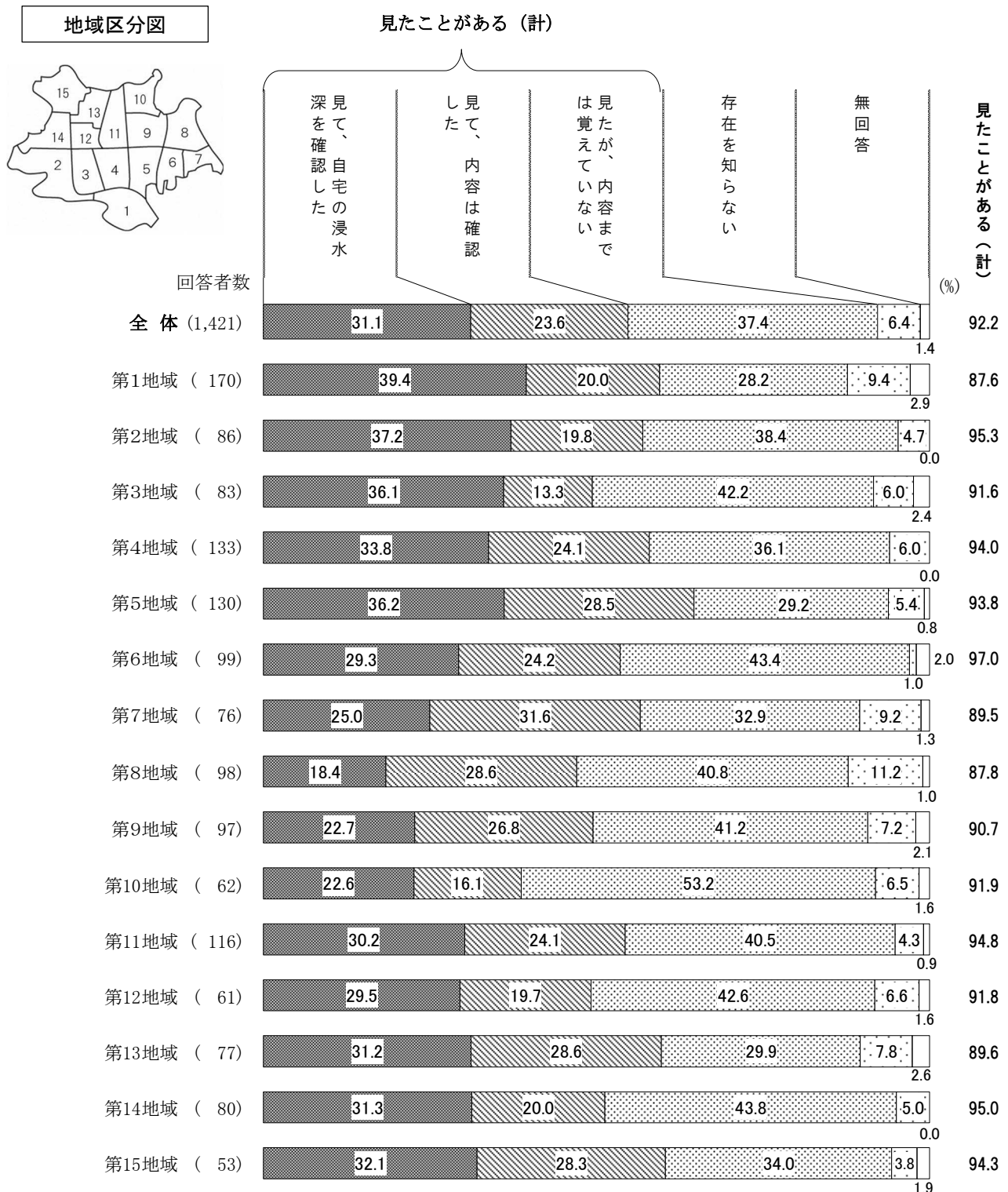
※ 令和2年度から、令和元年度までの「見て、自宅周辺の状況を理解した」が、「見て、自宅の浸水深を確認した」と「見て、内容は確認した」に2分割された。

※ 「見て、自宅周辺の状況を理解した」は、平成27年度は「見たことがあって、自宅周辺の状況を理解した」。

## イ クロス集計・地域別／「足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ」の認知

地域別でみると、「見て、自宅の浸水深を確認した」は第1地域で39.4%と最も高く、第2地域が37.2%で続いており、第8地域で18.4%と最も低くなっている。また、【見たことがある】では第6地域で97.0%と最も高く、次いで第2地域が95.3%で続いており、第1地域が87.6%で最も低くなっている。

図3-1-2 地域別／「足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ」の認知

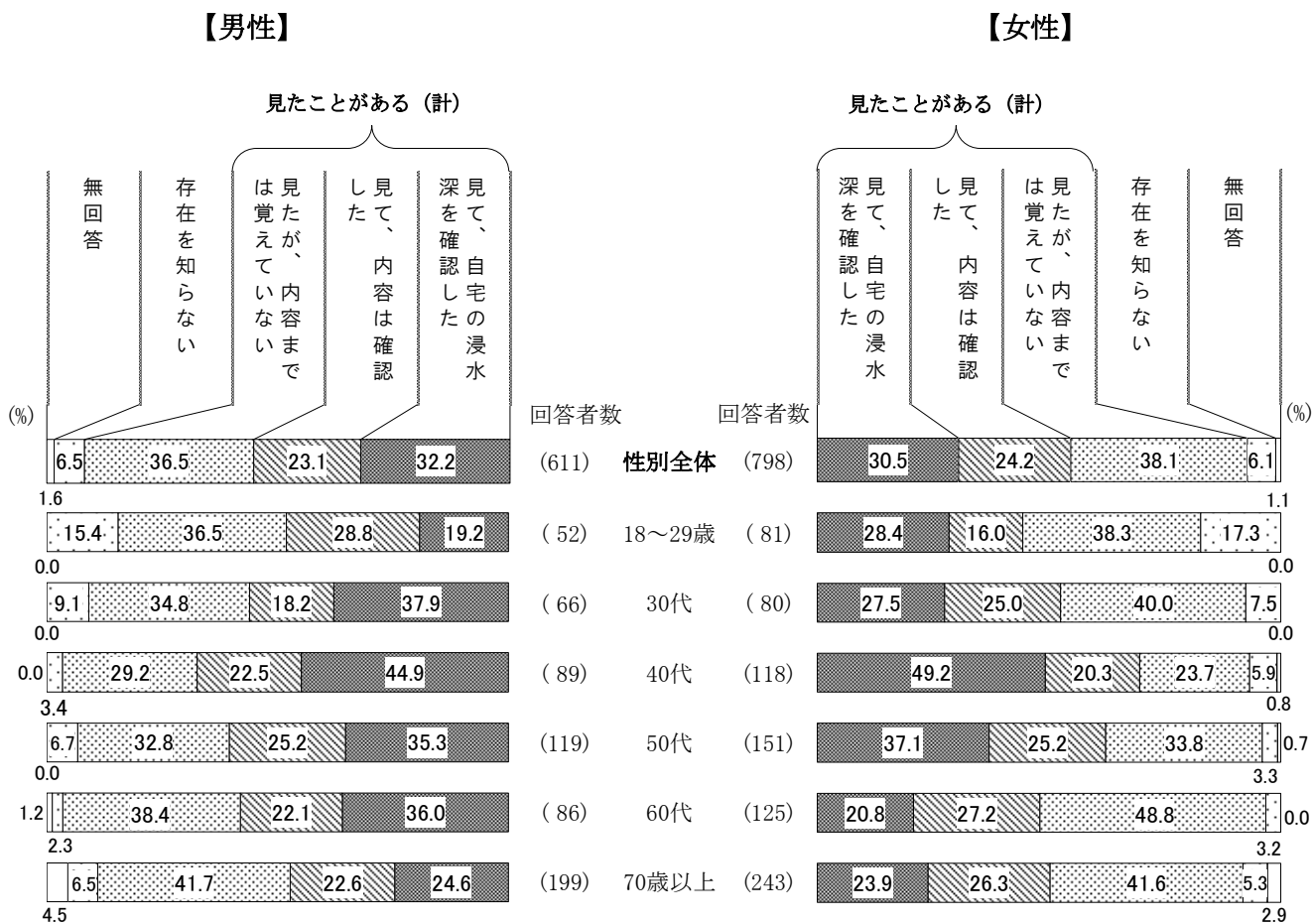


ウ クロス集計・性別、性・年代別／「足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ」の認知

（ア）性別では特に大きな違いはみられない。

（イ）性・年代別でみると、「見て、自宅の浸水深を確認した」は女性の40代で49.2%と最も高く、男性の18～29歳が19.2%で最も低くなっている。【見たことがある】でみると、女性の60代で96.8%と最も高く、女性の18～29歳で82.7%と最も低くなっている。

図3-1-3 性別、性・年代別／「足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ」の認知



## (2) 河川はん濫時の避難場所

問8 河川がはん濫する恐れがある場合、あなたはどこに避難しますか（○は1つだけ）。

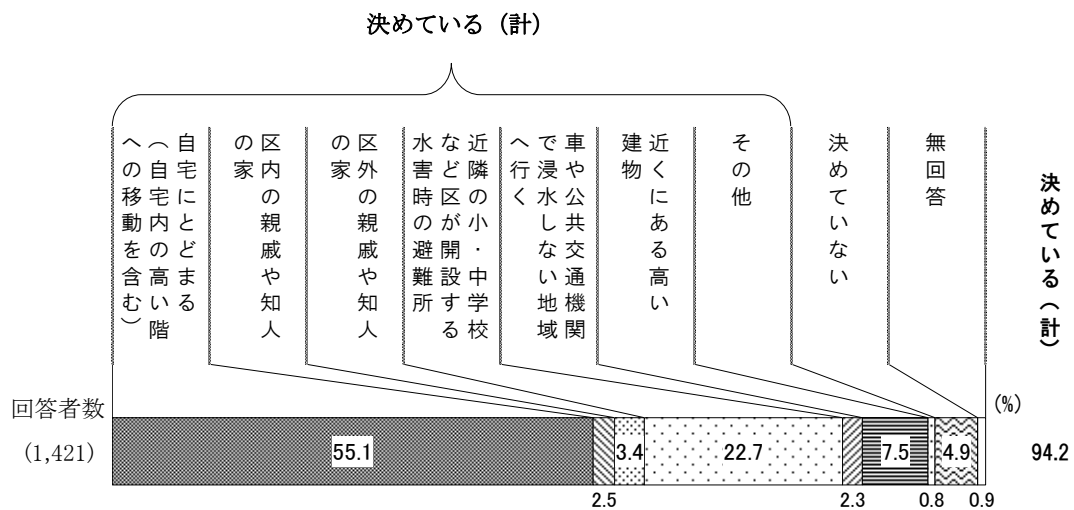
■「決めている（自宅にとどまる場合も含む）」が9割台半ば

## ア 単純集計・経年比較／河川はん濫時の避難場所

（ア）河川はん濫の恐れがある場合の避難場所は、「決めている（自宅にとどまる場合も含む）」が94.2%を占めており、「決めていない」は4.9%となっている。

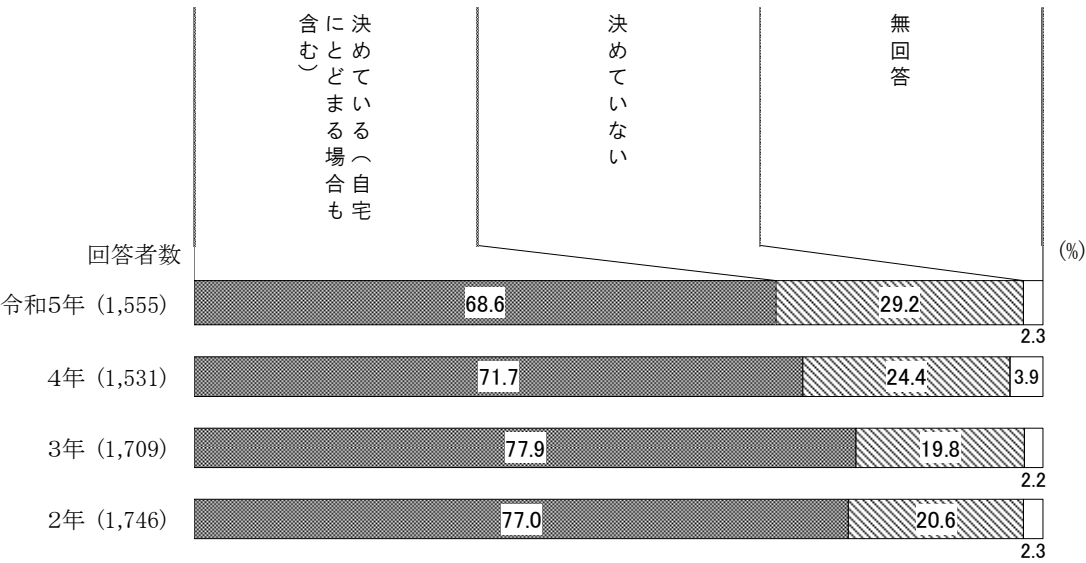
（イ）前回調査との比較については、まず決定状況を聞き、「決めている」と答えた方に避難場所を聞いており単純に比較できないため、参考までに次ページに過去4年間の結果を記載している。

図3-2-1 河川はん濫時の避難場所

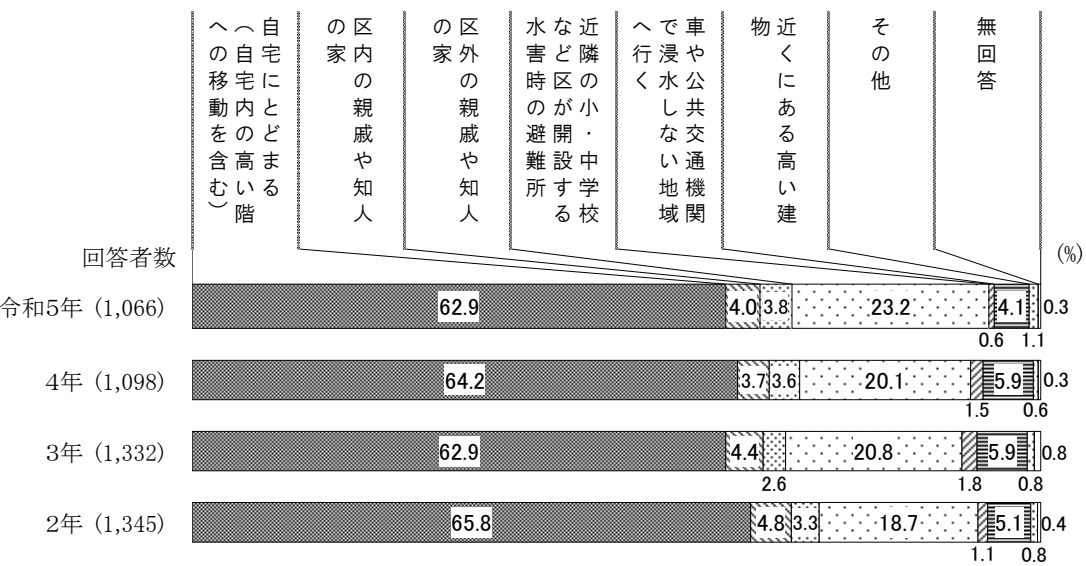


参考／河川はん濫時の避難場所の事前決定状況と決めている場合避難場所

問 あなたは、河川が氾濫する恐れがある場合、避難する場所を事前に決めていますか。  
(○は1つだけ)



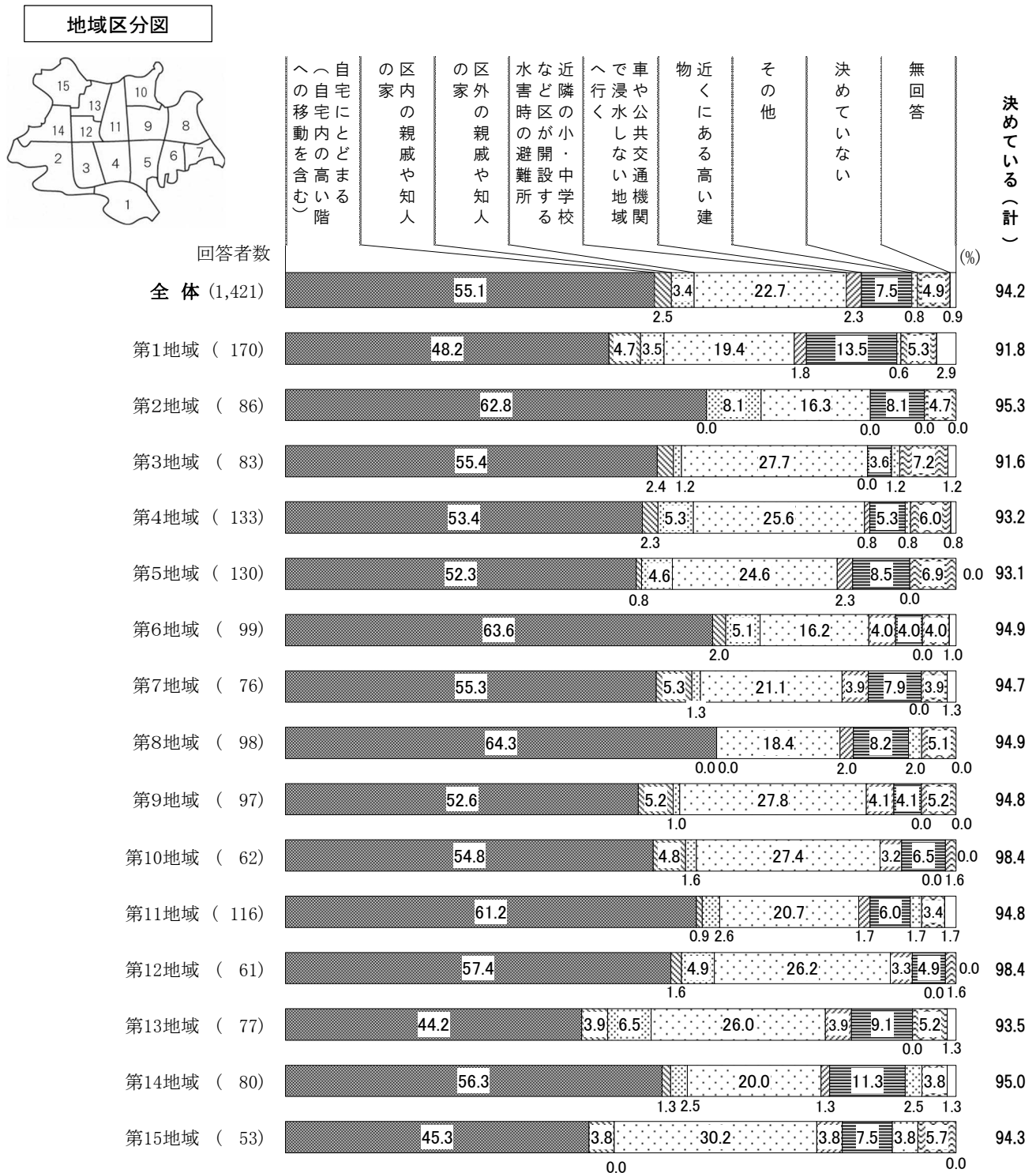
問 あなたが、避難する場所はどこですか。(○は1つだけ)



## イ クロス集計・地域別／河川はん濫時の避難場所

地域別にみると、「決めている（自宅にとどまる場合も含む）」は第10地域と第12地域がともに98.4%で最も高くなっている。一方、第3地域が91.6%と最も低く、次いで、第1地域が91.8%となっている。

図3-2-2 地域別／河川はん濫時の避難場所

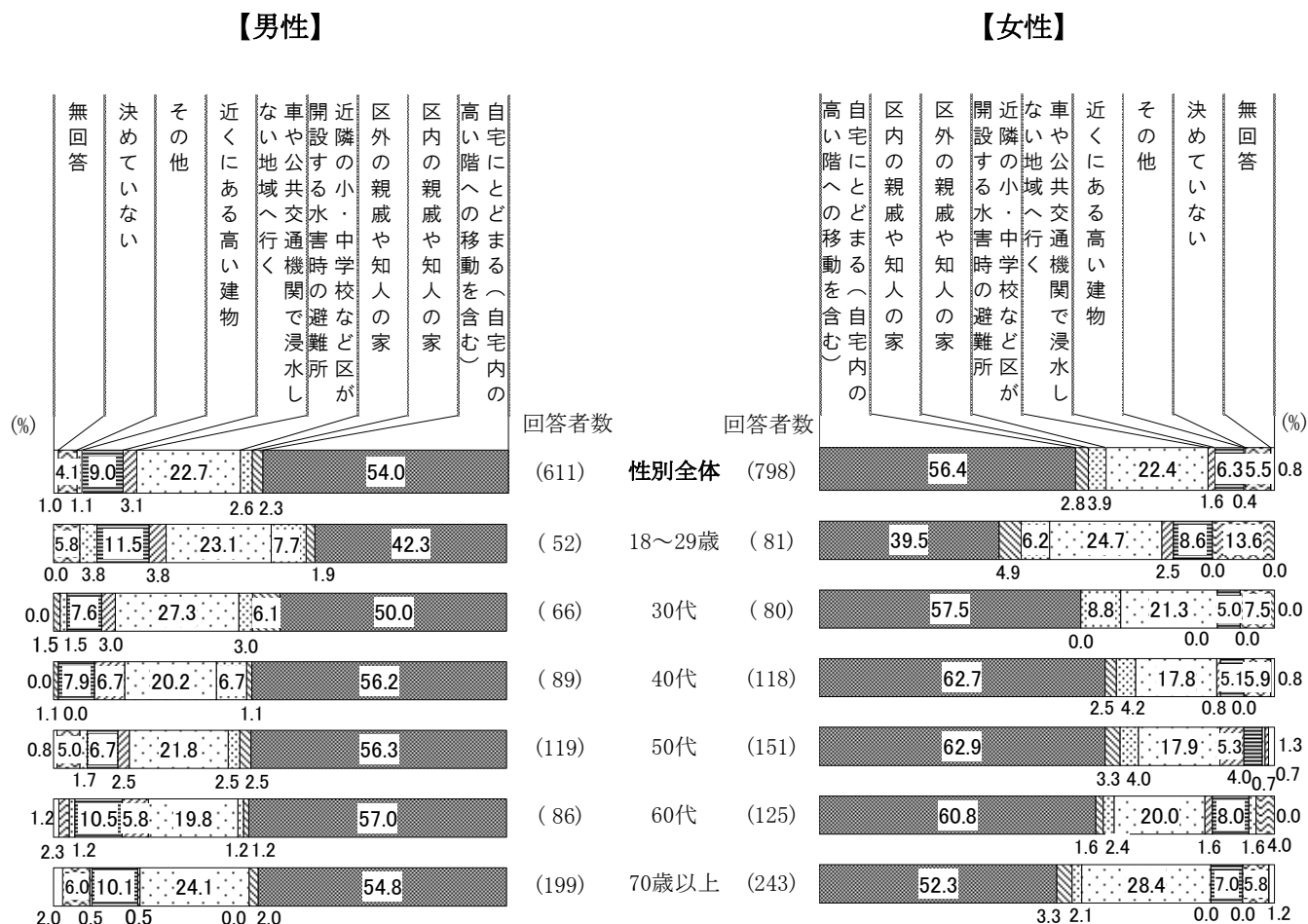


### ウ クロス集計・性別、性・年代別／河川はん濫時の避難場所

(ア) 性別にみると、「決めている（自宅にとどまる場合も含む）」は、特に大きな違いは見られない。

(イ) 性・年代別にみると、「決めている（自宅にとどまる場合も含む）」は男性の40代（98.9%）で最も高く、僅差で男性の30代（98.5%）、女性の50代（98.0%）が続いている。逆に女性の18～29歳が86.4%で最も低くなっている。

図3-2-3 性別、性・年代別／河川はん濫時の避難場所



## (3) 河川はん濫時の避難場所を決めていない理由

問8で「8 決めていない」とお答えの方に

問8-1 避難する場所を決めていない理由は何ですか（○は1つだけ）。

■「避難する場所がわからないから」が4割台半ば

## ア 単純集計・経年比較／河川はん濫時の避難場所を決めていない理由

- (ア) 河川はん濫の恐れがある場合に避難する場所を事前に「決めていない」と回答した人に、決めていない理由を聞いた結果、「避難する場所がわからないから」が46.4%と最も高く、次いで「河川のはん濫は起こらないと思っているから」(15.9%)、「自分や家族だけで避難することができないから」(14.5%)、「近くに避難できる場所がないから」(11.6%) などとなっている。
- (イ) 前回調査との比較については、先述のとおり、先ず決定状況を聞き、「決めている」と答えた方に避難場所を聞いており単純に比較できないため、参考までに図示する。

図3-3-1 経年比較／河川はん濫時の避難場所を決めていない理由

